

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 86

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	公民館整備事業		担当部署	中央公民館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習施設の計画的改修					▼
対象	公民館整備事業					
手段(方法)	公民館施設を必要に応じ補修・む改修し、また公民館付属備品を適正配備する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	誰も利用しやすい備品等を整備することにより、生涯学習活動の活性化を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	30年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	元年度計画	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	- %
	元年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	2年度計画	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
施設整備公民館数		8	8	8	8	8
美便整備公民館数		8	8	8	8	8
整備図書数		759	720	700	630	700
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
施設整備修繕		16,563,543	12,404,814	7,300,000	5,910,934	1,200,000
備品等整備		1,266,446	1,291,971	1,300,000	1,238,105	1,200,000
図書整備		995,528	935,358	900,000	887,995	800,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	18,825,517	14,632,143	9,500,000	8,037,034	3,200,000
直接事業費 総額		18,825,517	14,632,143	9,500,000	8,037,034	6,400,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	25	25	25	25	25
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
総事業費 計		19,300,517	15,107,143	9,975,000	8,512,034	6,875,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	施設修繕内容により減額となっている。				
	元年度予算と2年度予算の比較	施設修繕内容により減額となっている。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	施設老朽化に伴い発生する不具合への対応
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="95"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	日常の管理点検により、施設老朽化による不具合への対応が重要
次年度予算への見直し方針	緊急性、必要性の順位付けを適切にし、整備を行っていく。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	施設老朽化に伴う計画的な修繕に努め、突発的修繕にも対応していく。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 地区修繕として城西公民館・高雄公民館の畳表替え、塩屋公民館の便所污水配管修繕工事、図書整備
	3年度以降の展開方針 老朽化等により修繕の必要が生じた場合の対応を行う。図書については計画的に周辺地区住民のニーズにあった図書の充実を図る。
部長の確認所見	安全性に配慮し、優先順位を考慮して対応する必要がある。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 87

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	市民会館整備事業		担当部署	市民会館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習施設の計画的改修					▼
対象	会館利用者(会館・集会等)					
手段(方法)	施設を維持管理するため、計画的にリニューアルを実施する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	誰しも利用しやすい備品等を整備することにより、生涯学習活動の活性化を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	30年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	元年度計画	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	- %
	元年度実績	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	100 %
	2年度計画	日常の管理・点検及び修繕や備品購入を適切に実施			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
改修等工事		整備施設工事外	屋外デッキ床タイル改修外	館内照明LDE化外	照明器具改修工事外	照明器具改修工事
施設修繕数		3	1	1	2	
備品整備数		2	2	1	2	0
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
改修等工事		17,906,400	14,144,760	12,460,000	9,964,900	3,600,000
設備修繕		1,256,040	846,720	0	0	0
備品等整備数		2,382,048	136,944	500,000	142,854	0
財源内訳	国県支出金					
	地方債				6,300,000	
	その他					
	一般財源	21,544,488	15,128,424	12,960,000	3,807,754	
直接事業費総額		21,544,488	15,128,424	12,960,000	10,107,754	3,600,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	24	24	24	24	24
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		456,000	456,000	456,000	456,000	456,000
総事業費計		22,000,488	15,584,424	13,416,000	10,563,754	4,056,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	館内照明LED化工事等を実施したが、前年度より減額となっている。				
	元年度予算と2年度予算の比較	2年度も館内照明LED化工事の実施予定であるが、工事費は前年度より減額となっている。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	建物・設備が老朽化し、更新を要する設備は多くあるが、財政上の理由などで更新が遅れている設備が多く見られる。
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="60"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	施設の維持管理のため計画的なリニューアルが必要である。
次年度予算への見直し方針	計画的なリニューアルに努めているが、財政事業との兼ね合いのため、優先順位を定めての実施が必要である。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	引き続き、施設の更新・長寿命化に努めたい。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 照明設備改修(LED化)工事・屋内床仕上げ改修工事
	3年度以降の展開方針 市民会館泡消火設備・泡消火設備詰替修繕、冷却塔整備工事
部長の確認所見	優先順位を考慮し、適切な整備を図る。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 328

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	生涯学習推進専門員設置事業		担当部署	中央公民館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習推進体制の整備					▼
対象	地域住民					
手段(方法)	教師経験のある生涯学習推進専門員が、生涯学習講座の指導、助言等を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	生きがいつくり、地域リーダーの育成、子どもの健全な心身の育成に資する。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	活動件数420件		達成状況	98	%
	30年度実績	活動件数417件		達成状況	97	%
	元年度計画	活動件数430件		達成状況	-	%
	元年度実績	活動件数413件		達成状況	96	%
	2年度計画	活動件数430件		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
こころ豊かな地域づくり推進運動		1	10	10	1	10
人権学習推進活動		33	40	40	41	40
生涯学習推進運動(諸情報提供)		367	350	350	345	350
青少年健全育成活動		0	10	10	1	10
その他の活動		7	20	20	25	20
合計		408	430	430	413	430
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
		1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000
直接事業費総額		1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000	1,860,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	120	120	120	120	120
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		2,280,000	2,280,000	2,280,000	2,280,000	2,280,000
総事業費計		4,140,000	4,140,000	4,140,000	4,140,000	4,140,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	増減なし				
	元年度予算と2年度予算の比較	増減なし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	公民館により業務内容に差異がある。
市民のニーズ・満足度	一応の評価を受けている。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="96"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	公民館により差異があるものの、高齢者大学講座の指導、助言を効率良く実施していく必要がある。
次年度予算への見直し方針	1名での運営を継続していく。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	現在1名での運営となっているが、より充実した学習内容にしていく。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/>
	<input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	2年度の取り組み方針 高齢者大学講座の内容の充実、講師の新規採択、人権学習などの助言その他講座企画の情報提供など効率の良い運営を行う。 3年度以降の展開方針 1名体制で継続して実施していく。
部長の確認所見	企画内容の充実に努め、ニーズを把握すること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 329

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	公民館事業(子ども教室外)		担当部署	中央公民館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習の充実					▼
対象	地域住民					
手段(方法)	高齢者には生涯学習等、成人女性には子育て等、また子どもには学校で得られない経験の機会を提供する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	生きがいつくり、地域リーダーの育成、子どもの健全な心身の育成に資する。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	講座回数591回			達成状況	100 %
	30年度実績	講座回数582回			達成状況	100 %
	元年度計画	講座回数531回			達成状況	- %
	元年度実績	講座回数578回			達成状況	100 %
	2年度計画	講座回数278回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため千種川カレッジ外講座が中止となる予定)			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
講座開催回数		591	582	531	578	278
講座受講生数		2,736	2,634	2,900	2,494	1,198
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
		4,043,864	3,986,078	4,331,000	3,759,288	4,100,000
財源内訳	国県支出金	320,000	320,000		230,000	
	地方債					
	その他	481,000	496,500	685,000	451,300	715,000
	一般財源	3,242,864	3,169,578	3,646,000	3,077,988	3,385,000
直接事業費総額		4,043,864	3,986,078	4,331,000	3,759,288	4,100,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	4	4	4	4	4
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	469	471	469	469	471
人件費総額		3,218,300	3,278,800	3,312,100	3,312,100	3,325,900
総事業費計		7,262,164	7,264,878	7,643,100	7,071,388	7,425,900
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	ほぼ同額である。				
	元年度予算と2年度予算の比較	ほぼ同額である。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	講座参加者の固定化や減少により、より魅力のある市民ニーズに対応した講座の開催を検討する必要がある。		
市民のニーズ・満足度	講座参加者の満足度は高い。		
連携事業			
関連事業			
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり		
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	2	理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業		
手段の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある		
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()		
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	2	3
	<input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている		
有効性	目標達成度	96 %	理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()		

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	開催結果の分析により、次年度への対応を検討していく。		
次年度予算への見直し方針	講座開催結果により、内容、効果等を勘案し、継続、廃止、新規等を検討し、充実した魅力ある講座を実施していく。		
関連部課等との協議状況			
関連部課			
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)	▼
	学習成果が地域に還元できる講座の開催、講座を通じた地域のリーダーや講座講師の育成を推進する。また地域住民の自発的な活動を推進しうる講座開催を検討していく。		

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	2	
	<input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()		
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)	▼
	2年度の取り組み方針	講座開催結果を基に、講座の内容を検討する等充実した魅力ある講座を企画する。	
	3年度以降の展開方針	地域住民の自発的な活動を促進できるような講座開催を検討する。	

部長の確認所見	対象者のニーズを把握、検討し内容的に充実した講座等を実施する必要がある。
---------	--------------------------------------

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 330

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	高齢者にやさしい公民館づくり事業	担当部署	中央公民館
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習施設の計画的改修 ▼		
対象	公民館を利用する高齢者		
手段(方法)	高齢者の利用に適した備品等を整備していく。		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	生涯学習講座の指導・助言及び実施、生涯学習の情報提供・相談についての指導・助言等を行うことにより、生涯学習の総合的な推進と充実を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	29年度実績	会議用机14台、会議用椅子9脚、鑄物コンロ2台、車椅子9台	達成状況 100 %
	30年度実績	会議用机15台	達成状況 100 %
	元年度計画	温水付便座取付、洗浄便座設置	達成状況 - %
	元年度実績	温水洗浄便座3台取付	達成状況 100 %
	2年度計画	会議用机	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
会議用机		14	15			15
会議用椅子		9				
椅子用台車						
車椅子		9				
鑄物コンロ		2				
和式テーブル外						
トイレ修繕(温水洗浄便座設置)				3	3	
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
		978,354	669,600	500,000	401,368	700,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	978,354	669,600	500,000	401,368	700,000
直接事業費総額		978,354	669,600	500,000	401,368	700,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	4	4	4	4	4
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		76,000	76,000	76,000	76,000	76,000
総事業費計		1,054,354	745,600	576,000	477,368	776,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	備品購入費の減少のため				
	元年度予算と2年度予算の比較	予算執行の内容をトイレ修繕から会議用机になったため予算が増加した				

3 事務事業に関する自己診断 (CHECK)	
事務事業遂行上の課題	高齢者のみならず、だれもが利用しやすい施設として整備を行う
市民のニーズ・満足度	利用者の満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ <input type="text" value="1"/> 下の該当番号を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="90"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	公民館が高齢者にとって使いやすいものとなるよう軽い椅子、キャスター付き機の整備をしている。
次年度予算への見直し方針	備品購入のみならず、施設整備修繕についても順次対応を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 2継続 (現状維持) ▼
	備品購入のみならず、施設整備修繕についても順次対応を行う。

5 二次評価 課長の評価 (CHECK・ACTION)				
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/>			
	<input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()			
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 2継続 (現状維持) ▼			
	<table border="1"> <tr> <td>2年度の取り組み方針</td> <td>高齢者にとって利用しやすい、取り扱いやすい備品を整備していく。</td> </tr> <tr> <td>3年度以降の展開方針</td> <td>計画的に地区館の実状に合わせた施設整備や備品整備に努める。</td> </tr> </table>	2年度の取り組み方針	高齢者にとって利用しやすい、取り扱いやすい備品を整備していく。	3年度以降の展開方針
2年度の取り組み方針	高齢者にとって利用しやすい、取り扱いやすい備品を整備していく。			
3年度以降の展開方針	計画的に地区館の実状に合わせた施設整備や備品整備に努める。			

部長の確認所見	多方面から高齢者への配慮を行う。
---------	------------------

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 555

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	高齢者大学	担当部署	中央公民館
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習の充実		
対象	60歳以上の地域住民		
手段(方法)	各公民館において、月2回以上は開催し、高齢者の生きがいを推進する。(4年制)		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	生涯学習講座の指導・助言及び実施、生涯学習の情報提供・相談についての指導・助言等を行うことにより、生涯学習の総合的な推進と充実を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度	～	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	29年度実績	講座回数130回	達成状況 100 %
	30年度実績	講座回数130回	達成状況 100 %
	元年度計画	講座回数130回	達成状況 - %
	元年度実績	講座回数130回	達成状況 100 %
	2年度計画	講座回数130回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため高齢者大学全講座が中止となる予定)	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
講座開催回数		130	130	130	129	130
講座受講生数		243	229	230	232	230
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
		1,985,969	2,007,852	2,071,000	2,160,624	2,056,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,985,969	2,007,852	2,071,000	2,160,624	2,056,000
直接事業費	費 総 額	1,985,969	2,007,852	2,071,000	2,160,624	2,056,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	358	358	358	358	358
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	194	194	194	194	194
人 件 費 総 額		8,101,800	8,121,200	8,140,600	8,140,600	8,140,600
総 事 業 費 計		10,087,769	10,129,052	10,211,600	10,301,224	10,196,600
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	大きな差異はなし				
	元年度予算と2年度予算の比較	大きな差異はなし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	効率よく実施するため、講座開催を千種川カレッジと合同実施し、多様化するニーズへ対応した生涯学習教育の方向性を探る必要がある。
市民のニーズ・満足度	参加者の満足度はほぼ充足されているが、より多くのニーズにこたえる継続的な検討が必要である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考うる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等に対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等に対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補充できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="99"/> % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	学生のニーズに応えられる魅力ある内容の充実した講座の企画、運営を図っていく。
次年度予算への見直し方針	高齢者大学の魅力ある運営、満足度の高い運営に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼ 講座に内容、企画、運営の充実と学生数の確保。

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼ 2年度の取り組み方針 高齢者大学の講座の内容、講師の選択等、企画の充実に努める。 3年度以降の展開方針 高齢者大学の魅力ある運営、企画の充実に努め、学生数の増加を図る。
部長の確認所見	講座内容について、より充実したものとして学生数の増加に努める。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 556

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	文化教室	担当部署	中央公民館			
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習の充実					▼
対象	主に16歳以上の地域住民					
手段(方法)	高齢者には生涯学習等、成人女性には子育て等、また子どもには学校で得られない経験の機会を提供する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	生きがいつくり、地域リーダーの育成、子どもの健全な心身の育成に資する。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	社会教育法第22条					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	29年度実績	講座回数117回		達成状況	98	%
	30年度実績	講座回数120回		達成状況	100	%
	元年度計画	講座回数122回		達成状況	-	%
	元年度実績	講座回数112回		達成状況	93	%
	2年度計画	講座回数81回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部の講座が中止となる予定)		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
講座開催回数		117	120	122	112	278
講座受講生数		278	259	325	287	81
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
		810,000	3,986,078	797,000	725,839	777,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他	230,000	134,000	225,000	179,555	215,000
	一般財源	591,000	639,813	572,000	546,284	562,000
直接事業費総額		821,000	773,813	797,000	725,839	777,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	230	230	230	230	230
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	28	28	28	28	28
人件費総額		4,557,600	4,560,400	4,563,200	4,563,200	4,563,200
総事業費計		5,378,600	5,334,213	5,360,200	5,289,039	5,340,200
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	ほぼ同額である。				
	元年度予算と2年度予算の比較	ほぼ同額である。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	継続実施している講座については、サークルへの移行、事業の中止を検討し、時代に応じた教室を提供していく必要がある。
市民のニーズ・満足度	住民の満足度は個人により違いがあるとは思いますが、講座への期待は高いと思われる。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="93"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	開催結果の分析により、次年度への対応を検討していく。
次年度予算への見直し方針	講座開催結果により、内容、効果、効率等を勘案し、継続、廃止、新規等を検討し、充実した魅力ある講座の企画を実施していく。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	地域住民のニーズや、時代に対応しながら、文化活動の促進と生きがいづくり、健康づくりの機会創出のため、継続実施する。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 前年度開催結果を分析・評価して、継続・廃止・新規講座を計画実施している。
	3年度以降の展開方針 前年度開催結果を分析・評価して、市民のニーズや時代に即した魅力ある講座を考慮し講座の継続・廃止・新規を検討し実施する。
部長の確認所見	事業内容について、市民のニーズを把握し、よりよいものを取り入れていく必要がある。